



各 位

2026 年 1 月 15 日

CRAVIA 株式会社

代表取締役社長 藤原 宏樹

サン宝石 IP（知的財産）に関するライセンス窓口業務一元化 及び業務統括体制構築に関するお知らせ

CRAVIA 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：藤原宏樹、東証グロース：6573）は、グループ会社（持分法適用会社）である株式会社みっとめるへん社（本社：東京都文京区、以下「みっとめるへん社」。）のサン宝石事業部が保有・展開する各種 IP（キャラクター等）に関するライセンス業務窓口を当社に一元的に統括する体制を構築したことをお知らせいたします。

なお、本件が当社の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。



1. 取り組みの背景と目的

サン宝石ブランドは、「ほっぺちゃん」をはじめとして長年にわたりティーン・Z 世代を中心に高い認知度と強固なファン基盤を有する IP 群を展開しており、近年では商品化に加え、EC、リアル店舗、イベント、デジタル領域など、IP の活用領域が多様化しています。

これまで、みっとめるへん社は、サン宝石ブランドにおける IP の創出・保有および世界観の構築、ブランド価値の維持を中心に推進してまいりました。

一方で、今後 IP を活用したライセンスビジネスを推進するためには、商品企画、製造、流通、販売、マーケティング、契約管理など、多岐にわたる専門性と事業統括機能が求められます。



当社は、アンバサダーマーケティングおよびファンコミュニティ運営を中核とした事業基盤を有しており、IPを起点とした事業開発、商品化、流通、販売、マーケティングまでを一体で設計・運営する体制を既に構築しております。

今後、サン宝石ブランドのIP価値を継続的に高めていくためには、IPの「創出・保有」と「事業化・収益化」を役割として分離しつつ、「事業化・収益化」の中核であるライセンス業務を一元管理することで、ライセンス条件・取引スキームの統一、意思決定の迅速化、ブランドおよび品質管理の高度化、グループ内外取引の透明性向上を実現することが、IP価値の最大化およびガバナンス強化につながると当社グループとして判断いたしました。

これを踏まえ、

- みっとめるへん社は、IPの保有・世界観の構築・ブランド価値の維持に専念
- 当社は、IPを活用した事業開発、ライセンス管理、商品化・流通・販売等を統括という新たな役割分担のもと、体制を構築いたしました。

2. 当社担当業務の概要

このたび構築する業務体制において、当社は以下の業務を一元的に統括します。

- サン宝石IPを活用した商品企画・商品化に関するライセンス交渉
- 国内外の製造・流通パートナーとの調整および契約管理
- 卸売、EC、実店舗、ライブコマース等における展開方針の統括

3. 今後の展開（海外ライセンスを含む）

今後は、国内で培ったIP運営およびライセンス管理のノウハウを活かし、海外市場を視野に入れたライセンス展開を含め、サン宝石IPの事業化および収益化を段階的に推進してまいります。

海外展開においては、現地パートナーとの協業を前提としたライセンスモデルを採用し、商品企画、製造、流通、販売までを一体で設計することで、地域特性に応じた柔軟かつ効率的な展開を実現していく方針です。

また、当社が有するアンバサダーマーケティング、ファンコミュニティ運営、およびデジタルマーケティングの知見を活用することで、従来型ライセンスビジネスにとどまらない「ファンを起点としたIP事業モデル」を国内外で構築してまいります。

これらの取り組みにより、サン宝石IPを当社グループにおける中長期的な成長ドライバーの一つとして育成し、企業価値の向上を目指してまいります。

4. CRAVIA 株式会社について

CRAVIA 株式会社（2026 年 1 月にアジャイルメディア・ネットワーク株式会社から社名変更）は、「世界中の『好き』を加速する」をミッションに、2007 年の創業以来、日本におけるアンバサダーマーケティングのパイオニアとして、数多くのナショナルクライアントのファンコミュニティ活性化を支援してまいりました。

さらに現在では、アンバサダーマーケティングで培った知見に、IP・EC・エンターテインメント領域を掛け合わせ、ファンを起点とした価値創出モデルを多角的に展開しています。

【本件に関するお問い合わせ】

CRAVIA 株式会社

担当：藤原 宏樹

E-mail：info@cravia.jp

Tel：03-6435-7130

